

「繋がる」の輪に入り「繋げる」人となる

「日本三大秘境」椎葉村の玄関口にある松尾地区。子ども達も含め少しずつ人が減っていく。そんな状況にありながら、地域を大事にしたいという思いがあります。小集落で継承が難しくなった神楽を地域全体で継承したり、帰省した出身者を楽しませるために「夏祭り」を始めたり・・・。

そんな思いがあっても、人が少ない現実はある。

地域の人が喜んでくれるからというやりがいはあるながらも、将来的な持続への不安も心のどこかにある。



そんな思いを抱えて懸命に前に進んでいるところで、ふと、
地域を育めるのは地域の人々だけではないのではないかと
思った。

「地域」という繋がりを「ソト」に求める事もアリではない
かと・・・。

「繋がる」ことが新しい何かを生み出し、新しい繋がりを生
み出し、地域が育つ。

これからはそうした地域づくりの時代ではないのだろうか。
そんな一歩目を踏み出してくれる人を求めています。



具体的な関わり方

とりあえず、地域の一員になって、力をあわせてやっている事に参加してみてください。

○松尾夏祭り（8月11日）

帰省した人々や地域の人々に楽しんでもらえるように始めました。今年は、20年以上前に行われていた祇園神輿が復活するかも！



○松尾神楽（11月～12月）

松尾には3集落に神楽がありますが、人口減少により継承が困難となってきており、松尾地域全体で継承するための練習や神楽まつりを開催しています。



松尾は、最近、脚光を浴びている「仙人の棚田」や映画「しゃぼん玉」のロケ地としても使われるなど魅力ある場があります。

また、地域の人々のための食堂や高齢者向けの配食サービスにも取り組もうという話しもあるなど、地域を盛り上げるためにやりたい事はたくさんあります。



是非、松尾地域に少し関わってみませんか？